

## 主な成果と課題

## 1 スポーツ参加の拡大

| 主な指標             | R9目標       | 設定当初(R4)                                 | R6目標       | R6実績                                     | 達成度                          |
|------------------|------------|------------------------------------------|------------|------------------------------------------|------------------------------|
| 成人の週1回以上のスポーツ実施率 | 65%        | 51%                                      | -          | -                                        | -                            |
| 運動が好きな子どもの割合     | R4から5ポイント増 | 小男92.1%<br>小女85.9%<br>中男89.5%<br>中女79.1% | R4から2ポイント増 | 小男92.5%<br>小女84.7%<br>中男91.2%<br>中女77.5% | 小男:D<br>小女:D<br>中男:B<br>中女:D |
| 障害者が活動できるチームや団体数 | 37         | 27                                       | 31         | 30                                       | (C)                          |

## 主な成果・課題

- 子どものスポーツ環境づくりに取り組む市町村や広域で連携して課題解決に取り組む地域は着実に増加している（資料3-2指標④⑤参照）
- 運動が好きな子どもの割合は小中の男子がR4から増加しているものの、女子は減少し男女ともR6の目標には届いていない
- 子どもの体力は、小中の男女ともに全国平均を上回っているが、R4と比較して中男以外は下回っている（資料3-2指標⑦参照）
- 若い世代のスポーツ実施率が中高年に比べて低い（資料3-2「補足」参照）
- スポーツを支える人材の育成・確保が必要（資料3-2指標⑫⑬参照）
- 障害者が活動できるスポーツ団体は着実に増加しているが、地域の偏りがみられる（資料3-2指標⑮⑯及び「補足」参照）

## 2 競技力の向上

| 主な指標                | R9目標 | 設定当初(R4) | R6目標 | R6実績 | 達成度 |
|---------------------|------|----------|------|------|-----|
| 全国入賞や国際大会へ出場する選手・団体 | 160  | 138      | 146  | 167  | (S) |
| 全国や世界を目指す障害者アスリート数  | 220人 | 192人     | 204人 | 208人 | (A) |

## 主な成果・課題

- 全国や世界で活躍する選手が増加している
- 国民スポーツ大会の順位が着実に向上している（資料3-2「補足」参照）
- 入賞等の結果を残す競技がまだ限定的であり、全体的な底上げを引き続き行うことが必要（資料3-2指標⑳㉑参照）
- スポーツ医科学サポートの利用者数は増加しているが、効果的な活用の拡充が必要（資料3-2指標㉒㉓㉔及び「補足」参照）
- 全国や世界を目指す障害者アスリートは増加しているが、さらなる増加や活動の充実を図るためには、支援する体制の強化が必要

## 3 スポーツを通じた活力ある県づくり

| 主な指標             | R9目標 | 設定当初(R4) | R6目標    | R6実績    | 達成度 |
|------------------|------|----------|---------|---------|-----|
| スポーツによる県外からの入込客数 | 12万人 | 53,161人  | 70,000人 | 91,775人 | S   |

## 主な成果・課題

- コロナ禍において大幅に減少していた県外からの入込客数は、回復傾向にあり、R6の目標を達成している。
- 高知龍馬マラソンのエントリー者数は、10,000人に回復（資料3-2「補足」参照）
- スポーツによる入込客数を増やすには、新たなプロスポーツ等の誘致やインバウンド向けのスポーツツーリズムの強化が必要
- 高知ユナイテッドSCのJ3参入など、地元プロチームの活躍により、県外からの入込客数が増加（資料3-2指標㉕参照）

## バージョンアップのポイント

## ポイント① 若者の関心が高い新たなスポーツの推進

- 子どもや若者がさらにスポーツに親しみ、裾野の拡大や競技力の向上につながるよう、若い世代の関心が高い新たなスポーツの推進に取り組む

## ポイント② スポーツ施設の整備

- プロスポーツや全国大会の誘致、県内競技大会の開催、文化的なイベントなどさらなるスポーツの振興をはじめ、スポーツ以外の多分野での活用も見据え、県民体育館の再整備等を進める

## ポイント③ スポーツを支える人材の育成・確保

- 地域におけるスポーツ指導者や障害者のスポーツ活動を支援する人材を確保するため、競技団体に所属していない方や企業・大学などの人材の掘り起こし・マッチングを行う取組を進める

## ポイント④ 障害者のスポーツ機会の拡充・支援体制の強化

- 地域における障害者の活動の場の増加や障害者の競技スポーツ活動の活性化を図るため、取組の中心的な役割を担う障害者スポーツセンターの機能を強化する
- 障害者のスポーツ活動における意欲を高めることやチーム単位の活動の充実を図るため、県内の障害者スポーツ大会を拡充する取組を進める

## ポイント⑤ アスリートのキャリア支援の強化

- 有望な選手やスポーツ指導者の県内への受け入れを増やすため、高知県スポーツキャリア支援センター（無料職業紹介所）によるアスリート等の県内企業等への就職支援を進める

## ポイント⑥ スポーツ医科学サポートの強化

- より多くの選手や団体にスポーツ医科学サポートの活用を広げるため、スポーツ科学センターの運用体制の充実を図り、利用者の実情に応じたサポートに取り組む

## ポイント⑦ 新規プロ・アマチュアスポーツの誘致

- 県民体育館の再整備を見据え、スポーツによる県外からの入込客数をさらに増やすため、プロスポーツや全国大会の誘致など新たなスポーツの誘致を戦略的に進める

## ポイント⑧ インバウンド向けスポーツツーリズムの強化

- 高知龍馬マラソンの海外エントリー（2025大会は過去最多）の強化や、市町村や四国4県と連携したサイクリングの推進などによるスポーツを通じたインバウンドの誘客拡大を進める

## ポイント⑨ 地元プロチームと連携したスポーツの推進

- J3に参入した高知ユナイテッドSCや高知ファイティングドッグスと連携し、地域・経済の活性化につなげるため、ホーム戦の観客増や観光PR等に取り組む

計画への反映  
(計画冊子の該当ページ)

具体的な施策（P20）  
重点施策（P38）

具体的な施策  
（P20,P28）

具体的な施策  
（P21,P28）  
重点施策（P35）

具体的な施策  
（P22,P30）  
重点施策（P36）

具体的な施策  
（P28,P30）  
重点施策（P43）

具体的な施策（P27）  
重点施策（P42）

具体的な施策（P31）  
重点施策（P44）

具体的な施策（P31）  
重点施策（P44）

具体的な施策（P31）  
重点施策（P44）